

子育て・子育てバリアフリー教室

19th, Feb. 2011

子育て環境の変化と 意識の変化

筑波大学大学院 公共心理研究室 谷口綾子

問題意識 (1)

子育て時の外出行動に対する支援

←現状では、限定的

<理由 (?)>

- 乳幼児の「子育て」に携わる期間が短いため、すぐに「じぶんごと」でなくなってしまう
- 子育ての経験を持たない人の割合が増加している

問題意識 (2)

■子育て時の外出目的・手段？

- 外出目的：職業やライフスタイルに大きく依存
- 外出時に子どもをどうするのか：
置いていく、預ける、連れて行く
- どのようにして連れて行くのか：
自動車、自転車、徒歩：おんぶ、抱っこ、ベビーカー等

子育て時の外出支援の内容・方法は、これらに依存。

将来、どう変わっていくのか？ 何が必要か？

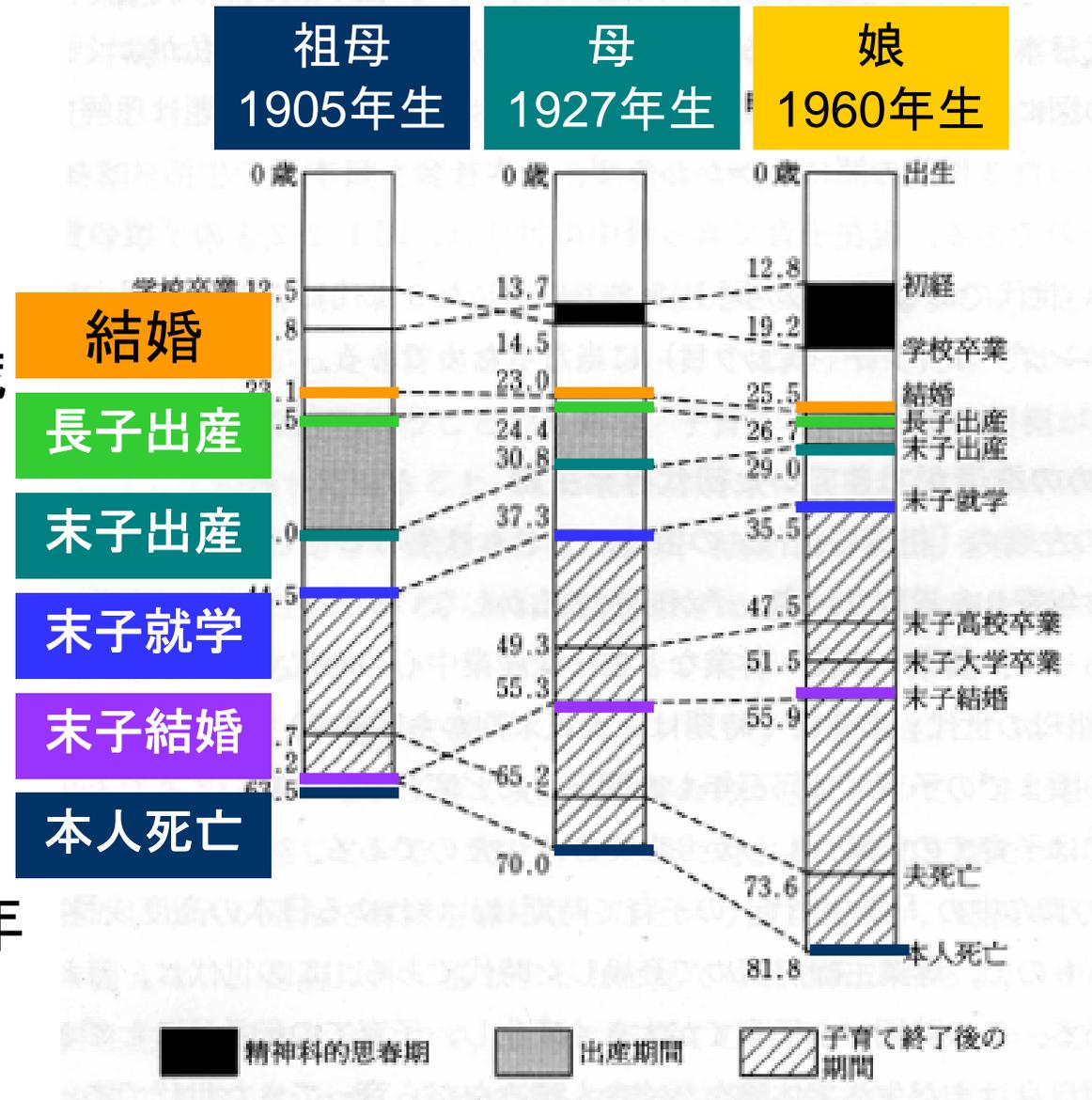
を考えるに当たり、**過去の経緯**を把握することは重要

激変する子育て環境

女性のライフコースの変遷 1)

日本女性三世代の ライフコースの変化

- 寿命: 63.5歳 → 81.8歳
- 「出産期間」:
12.5年 → 2.3年
- 出産数: 5.1人 → 1.6人
- 「子育て期間」
19.0年 → 8.8年
- 子育て終了後の期間:
19.0年 → 46.3年



育児書にみる子育て環境の変化

■育児書

- 江戸時代: 主として男性による男性のための書
- 時代を居って女性のための書へと変貌
- 我が国では、戦後、特に高度成長期以後の時期に、
 - サラリーマン化
 - 都市化
 - 核家族化
 - 大衆の受験熱

などを背景に、育児書ブーム、育児雑誌の大衆化の時代が訪れ 商業ベースにのった育児雑誌 が1966年の「赤ちゃん和妈妈」をはじめ創刊されてきた

育児書にみる子育て環境の変化

■ 育児書

- 育児書以前の時代、育児のノウハウは口から口へ、人から人へと伝えられてきた
- 高度経済成長以降は、
 - 口伝えをはじめとする従来の情報源から絶たれ、
 - 実際的な子育ての経験にも欠け、
 - 急速に変化する子育て環境

の中で子育ての責任を任された女性に向けて「専門家」が語りかける育児書が、重要な情報源に

※専門家:「**科学**」による裏付け、マスメディアの発達、大衆の教育レベルの向上と言った条件に支えられながらアドバイス

※従来の子育て助言者の資格: 子育ての経験や自らの道徳性の高さ

子育て時の外出：子どもの行動制限

■ツグラ

- 1960年代の高度成長期以前、相当広く、農村で使用
- 主としてまだ歩き出さない赤ちゃんを座らせて入れておくもの
- わら製、木や竹製、円筒形やそれに近い形
- 底にもみ殻や灰・わら・木炭、海藻などを入れて排便に備える
- おむつをしない赤ちゃんをそこにすわらせて、まわりをボロ布などで囲み、赤ちゃんを固定させておく

<目的：赤ちゃんの安全確保>

- 母親を含めて一家が農作業に出ている間、赤ちゃんはツグラの中に入れておくのが一番安心であり、またそうするより他なかった
- 日中、ほんの数度、母親が帰ってきて授乳
- 母親は家にいても、いろいろな仕事があり、その間もツグラは用いられていた



大藤ゆき『児やらひ』より

子育て時の外出：子どもの行動制限

■スウオドリング(swaddling)：ぐるぐる巻きにして寝かせておく

中南米、中国、ベトナム、アルメニア等、各国で見られる習慣

ex)ボリビアでは...

- 赤ちゃんを1才過ぎくらいまでずっと、体を布でぐるぐる巻きにして寝かせておく
- カイコかミノムシかミイラのように
- 「そろそろかな」という頃に、ぐるぐる巻きの布を取ってあげる
- すると、赤ちゃんは普通にひよこひよここと歩き出す

中世欧州の絵画
「マリアの誕生」



シンガポール(中華系)の赤ちゃん



子育て時の外出：抱っことおんぶ³⁾

■抱っことおんぶの方法とかたち



「鳥獣戯画卷」(平安時代末期)に見えた負んぶと肩車。



子守りをする女の埴輪
(栃木県雞塚古墳出土)。

子育て時の外出：抱っことおんぶ⁴⁾

■ おんぶの衰退

- 幕末～明治初期の欧米人の日本旅行記：「日本の親たちは負んぶという方法で子供を手厚く保育しており、日本は子供にとって天国である」
- 日本民族の抱っこと負んぶ習俗は、大きく変化
- 欧米風の生活をモデルとしてきたここ数十年の感覚からすると、**おんぶは日本的・土俗的で野暮ったい**
- 抱っこは欧米でも盛んに行われており、センスある乳幼児の運搬・保育方法だという印象
- 特に**おんぶの衰退**は著しく、その代わり街に氾濫しているのが**ベビーカー**

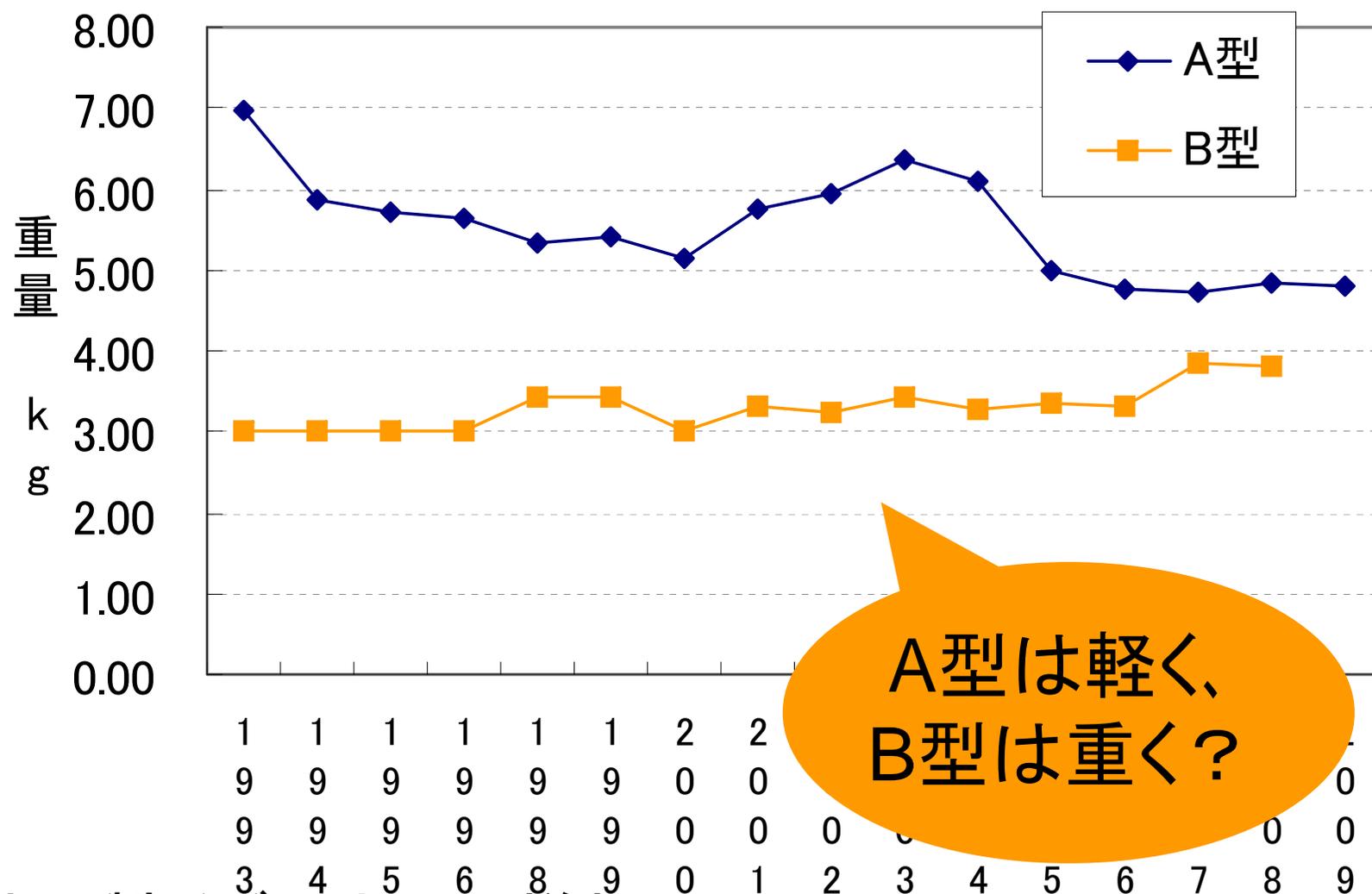
子ども運搬用具の利用実態

WEBアンケート調査

- 首都圏の未就学児をもつ母親計1,000名
- 2009年4月～5月
- 対象地域
 - ①東京都心5区(新宿区、渋谷区、港区、文京区、千代田区)
 - ②世田谷区・川崎市・横浜市(東急東横線)
 - ③国道16号以南の埼玉県・足立区・北区・板橋区・練馬区・西東京市・東久留米市・清瀬市(東武東上線、東武伊勢崎線・日光線、西武池袋線、西武新宿線)
 - ④水戸市・つくば市・日立市

	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	計
JR山手線	0	0	0	0	0	80	0	80
JR中央線	0	0	0	0	0	18	0	18
小田急小田原線	0	0	0	0	0	6	0	6
東急東横線	0	0	0	0	0	8	60	68
みなとみらい線	0	0	0	0	0	30	102	132
東武東上線	0	0	0	32	0	17	0	49
東武伊勢崎線・日光線	0	0	0	24	0	8	0	32
東武野田線	0	0	0	2	19	0	0	21
西武池袋線	0	0	0	15	0	28	0	43
西武新宿線	0	0	0	16	0	25	0	41
京成本線・押上線・金町線	0	0	0	0	14	0	0	14
つくばエクスプレス	66	0	0	0	0	0	0	66
その他／茨城・栃木・群馬	70	135	129	0	0	0	0	334
その他／東京都内	0	0	0	0	0	96	0	96
計	136	135	129	89	33	316	162	1000

日本製ベビーカーの平均重量の変遷



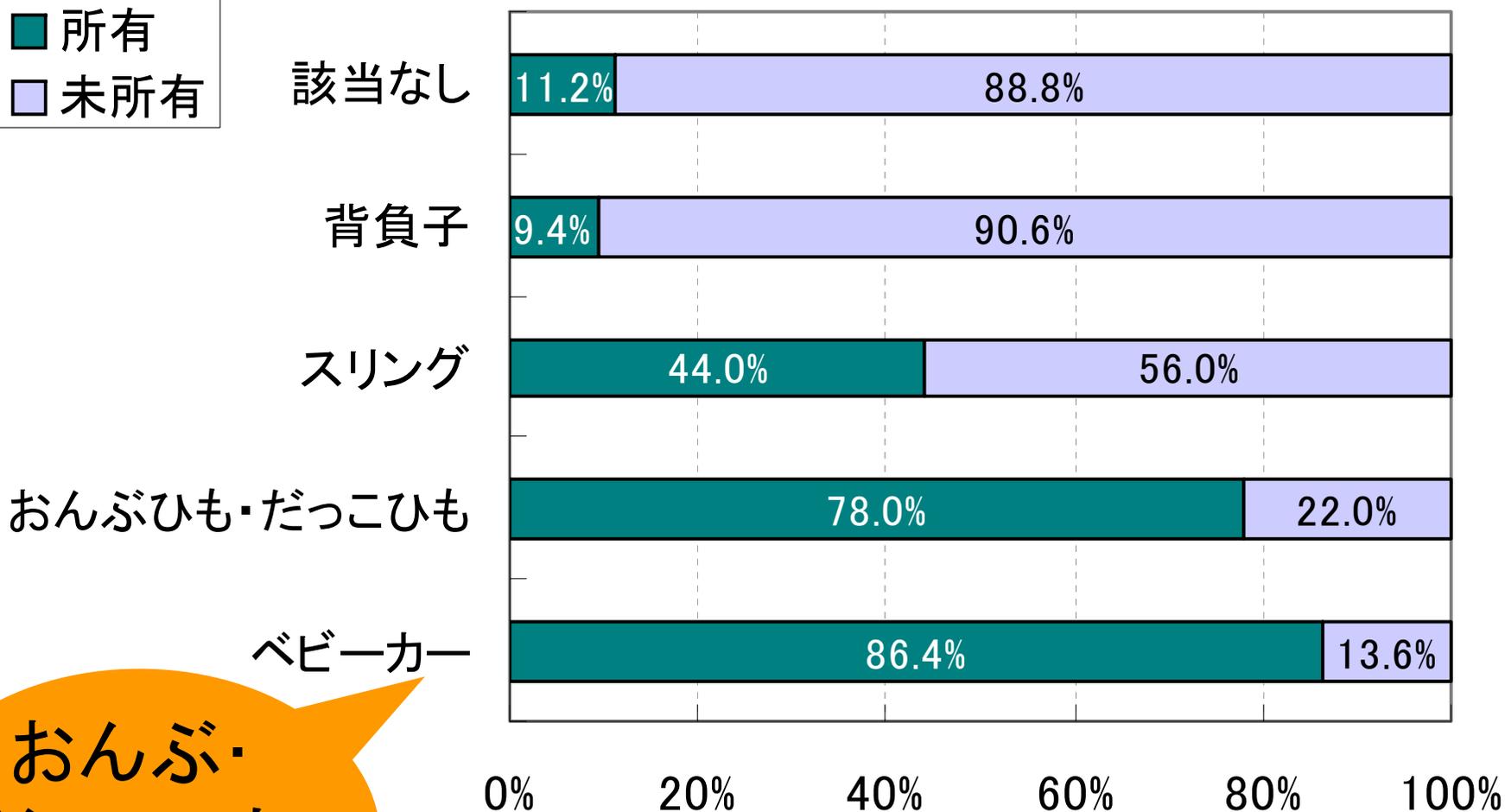
A型は軽く、
B型は重く?

外国製ベビーカーの増加

SGマークの付いていないベビーカー増加

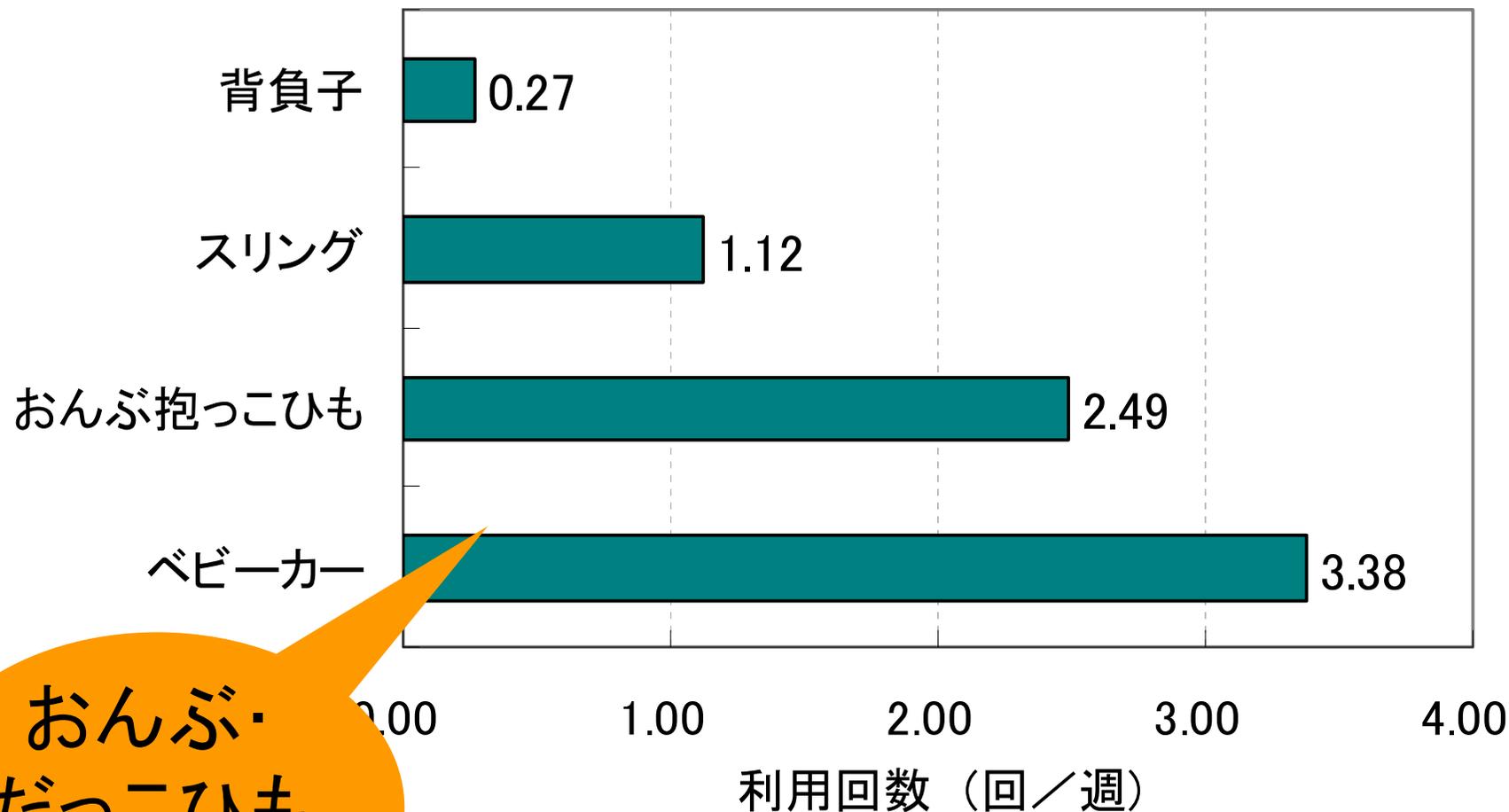
子ども運搬用具の保有状況

■ 所有
□ 未所有



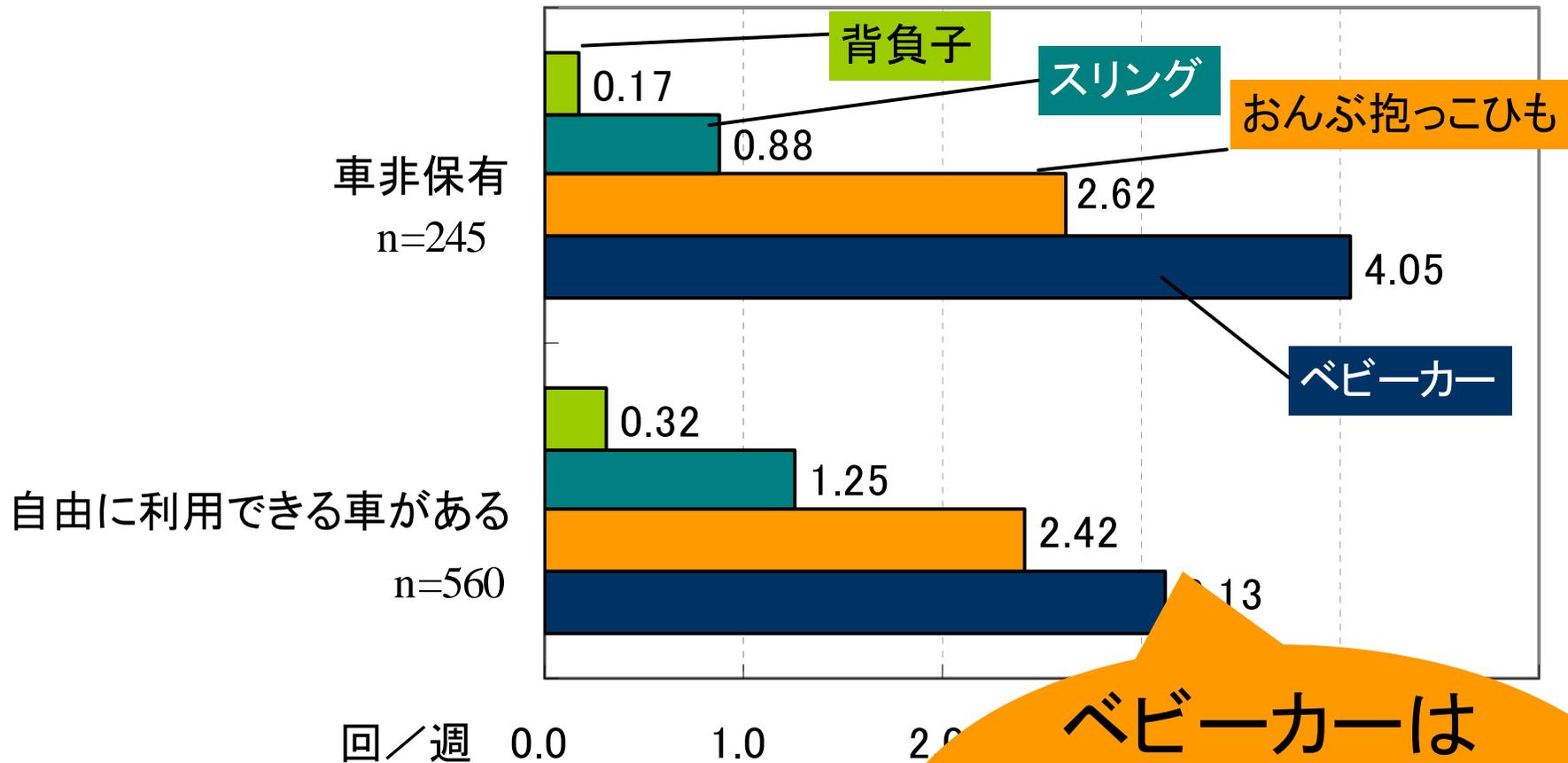
おんぶ・
だっこひも
も保有

子ども運搬用具の利用回数／週



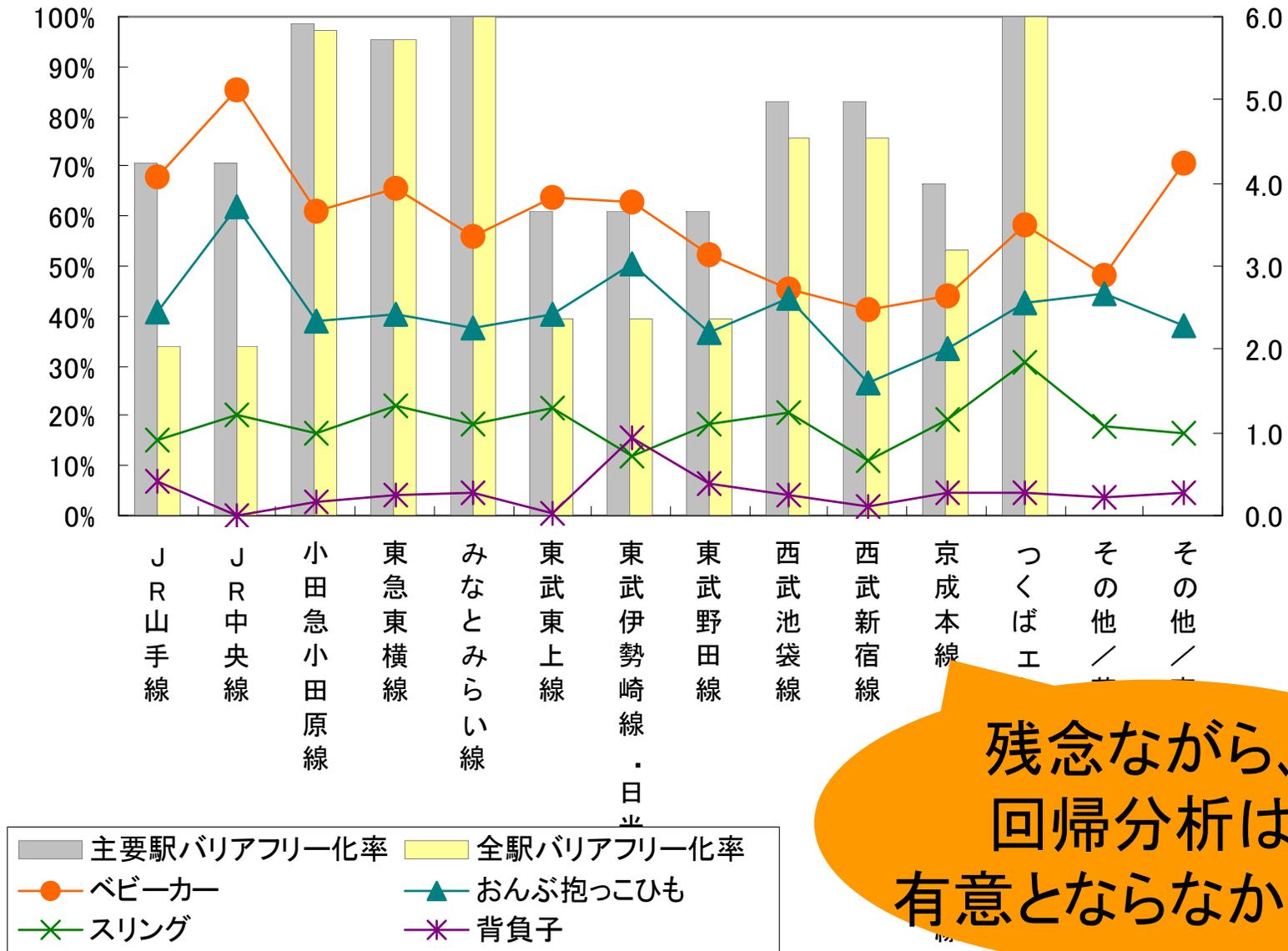
おんぶ・
だっこひも
も利用

子ども運搬用具の利用回数／週



ベビーカーは一部、車の代替手段に？
おんぶ抱っこひもは代替ではない

沿線別 駅バリアフリー化率と 乳幼児運搬具の利用回数



残念ながら、
回帰分析は
有意とならなかった

「子育て」への意識も変化

→ 世代間ギャップ

インタビュー対象者の属性(年齢順)

名前	年齢	職業 (現在)	職業 (子育て時)	子供	居住地 (現在)	居住地 (子育て時)	外出許 容時間 (乳児期)	外出許 容時間 (幼児期)
Aさん	82	専業主婦	専業主婦	60,57,5 3,47	目黒区 東山	文京区 茗荷谷	日中	日中
Bさん	67	専業主婦	自営業 手伝い	39,34	中野区 中野坂	中野区 中野坂	外出×	19時
Cさん	65	専業主婦	専業主婦	39,34	中野区 沼袋	中野区 沼袋	17時	17時
Dさん	64	専業主婦	専業主婦	38,36	大分県	愛媛県	日中	日中
Eさん	55	パート	専業主婦	28,24	杉並区 高円寺	杉並区 和田	22時	22時
Fさん	51	英会話 講師	専業主婦	22,18	三鷹市	静岡県、 イギリス	18時	18時
Gさん	46	専業主婦	専業主婦	19,17,1 4	杉並区 荻窪	アメリカ、 徳島県 他	17時	17時

インタビュー対象者の属性(年齢順)

名前	年齢	職業 (現在)	職業 (子育て時)	子供	居住地 (現在)	居住地 (子育て時)	外出許 容時間 (乳児期)	外出許 容時間 (幼児期)
Hさん	46	専業主婦	専業主婦	22,19,16	小金井市	山梨県、杉並区	夏18時 冬17時	夏18時 冬17時
Iさん	43	大学准教授	大学助手	11	品川区	港区三田	関係ない	22時
Jさん	39	専業主婦	専業主婦	7,4	目黒区大橋	タイ、オースト	気にしない	17時
Kさん	36	医師	専業主婦	7,4	目黒区東山	オーストリア他	19時	21時
Lさん	29	客室乗務員	専業主婦	2	港区高輪	港区高輪	18時	18時
Mさん	28	専業主婦	専業主婦	3,9ヶ月	神奈川県	神奈川県	18時	18時
Nさん	25	学生	学生	1	江東区	江東区	ラッシュ前	ラッシュ前

子連れ移動の手段・方法

近所への買い物
は自転車
(60代専業主婦)

地方在住時は
車でした
(40代専業主婦)

電車の移動が
ほとんどですね
(20代学生)

昔は出歩いてる
お母さん自体
少なかったの
(80代専業主婦)

どうしてもっていう時には
子供を置いて
出かけてた
(50代専業主婦)

子連れ外出で困っていたこと

荷物が多くて、
出かけるのは
一大事
(30代有職者)

トイレに
子供用の椅子が
なくて困った
ドアを開けたまま入ったり、
お店の人に預けたりした
(60代専業主婦)

おむつ替え
(40代専業主婦)

スーパーのカー
トもなかった
(50代専業主婦)

上の世代から言われたこと

「同じ姿勢で寝
かせると絶壁
あたまになる」
(60代専業主婦)

「布おむつを夜干すと
赤ちゃんが泣く」って
言われたよね
(40代専業主婦)

「泣いてすぐ抱くと
抱き癖がつくから
やめろ」とか
(30代専業主婦)

「おむつ替えが楽に
なっていていいわね」って
言われました
(20代有職者)

今の子育て世代について思うこと

今のお母さん、
きれいですよね
(50代専業主婦)

おしゃれ！
(40代専業主婦)

体型維持できてる
のがすごいと思う
(20代学生)

「よくそんな時間ある
なあ」って思います
(20代有職者)

化粧してる間、子供は
どうしてるのかなあ？
(40代専業主婦)

夫が子育てを手伝うこと

夫に子供抱かせたら、「あの
お母さん、子育てサボってる」って
周りから白い目で見られる
ような気がして
(40代専業主婦)

普通。
やってくれなきゃ困る。
(30代有職者)

子育てバリアフリー推進について

もう全部バリアフリー化
してもいいんじゃないか
っていうぐらいの勢い
(20代有職者)

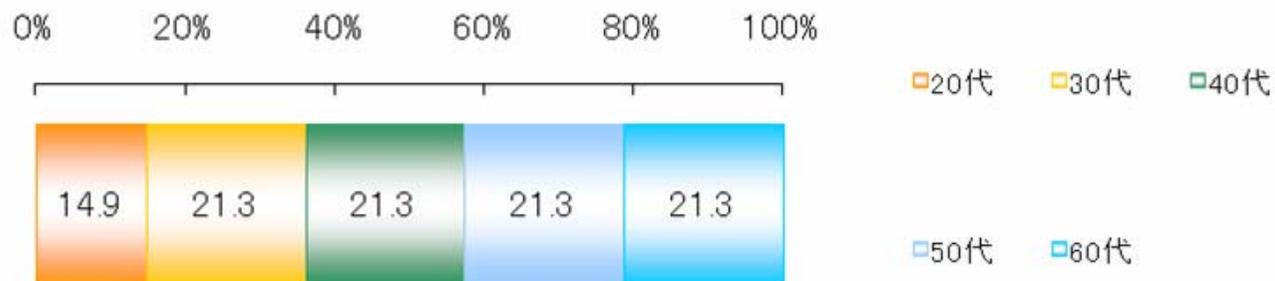
昔はないのが当たり前。
今のお母さんたち、すご
く恵まれてますよね
(60代専業主婦)

世代間ギャップに関する WEBアンケート調査

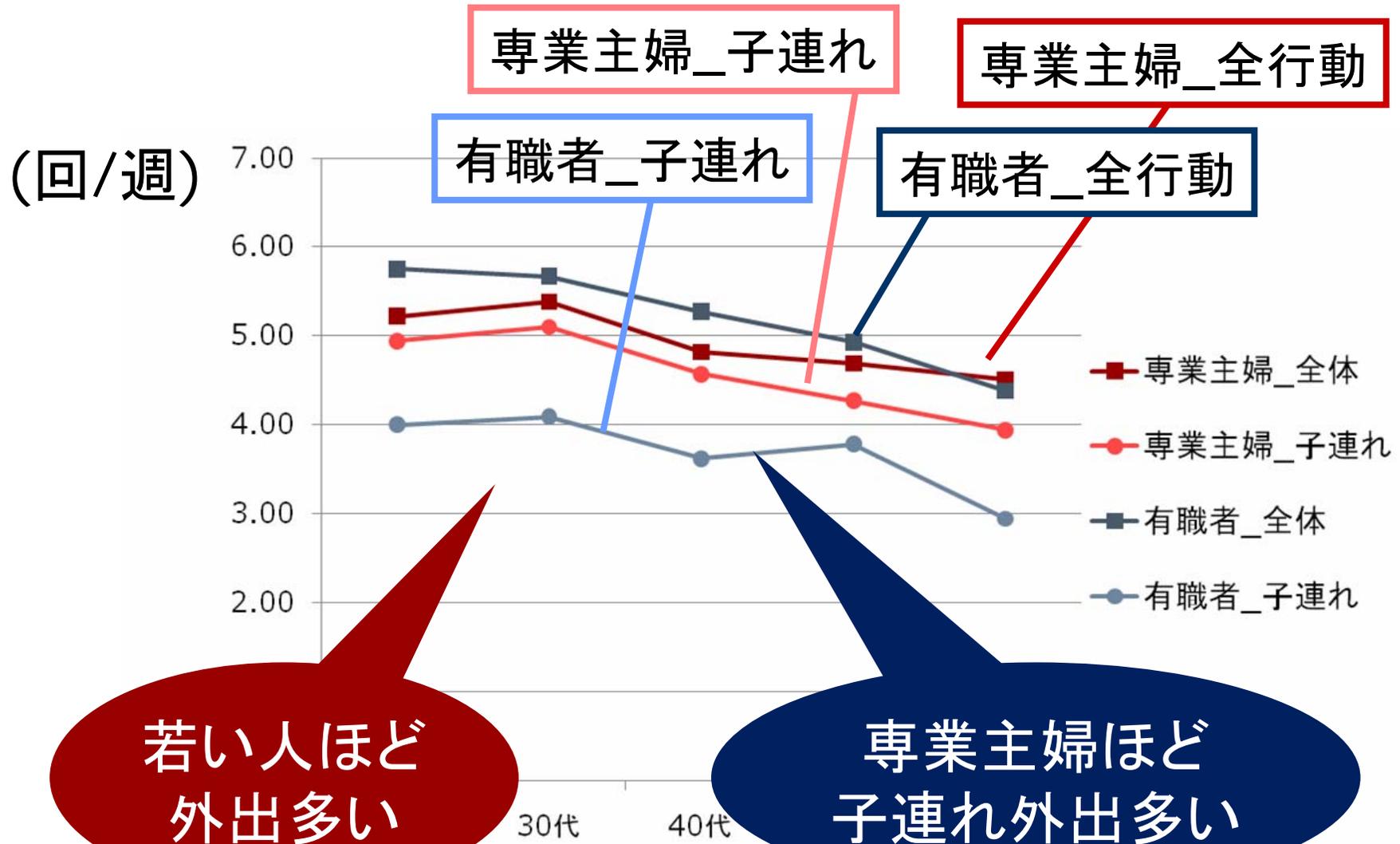
都内(主に23区)在住で、
子育て中、または子育て経験のある女性が対象

webアンケート調査の配布回収数

	20代		30代		40代		50代		60代		計
	専業主婦	有職者	専業主婦	有職者	専業主婦	有職者	専業主婦	有職者	専業主婦	有職者	
配布数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1000
回収数	100	40	100	100	100	100	100	100	100	100	940
回収率	100%	40%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	94%



外出頻度-年齢、職業有無の関係

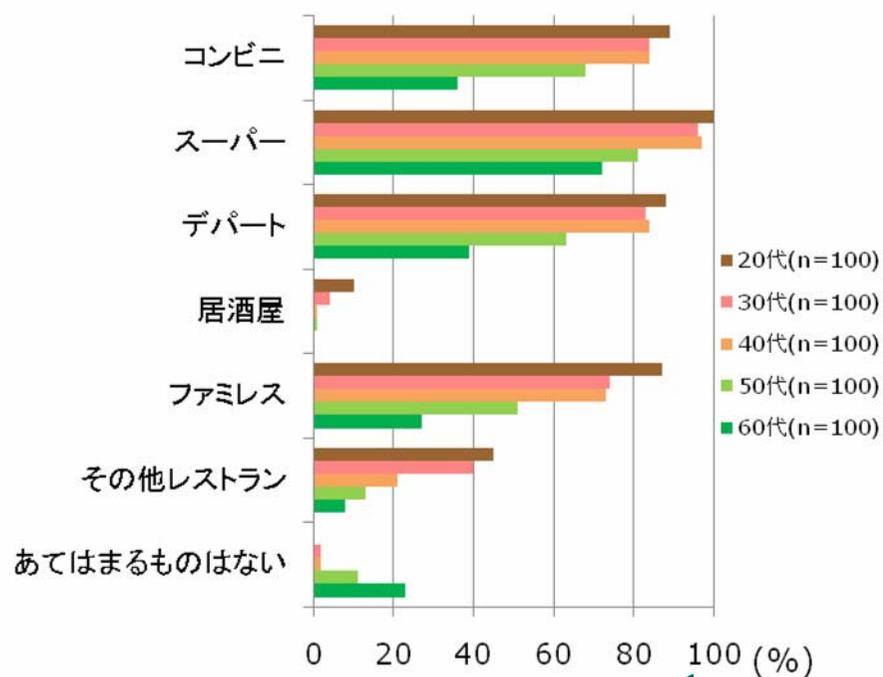


若い人ほど
外出多い

専業主婦ほど
子連れ外出多い

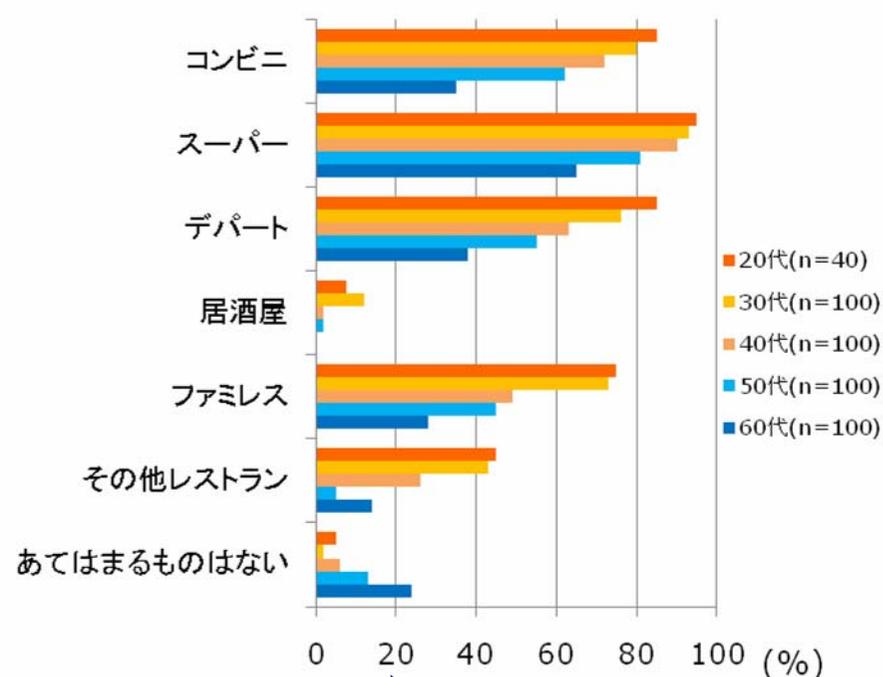
子連れで行ってもいいと思う場所(乳児期)

専業主婦



全ての場所に、
若い人ほど、
行ってもいいと
思っている

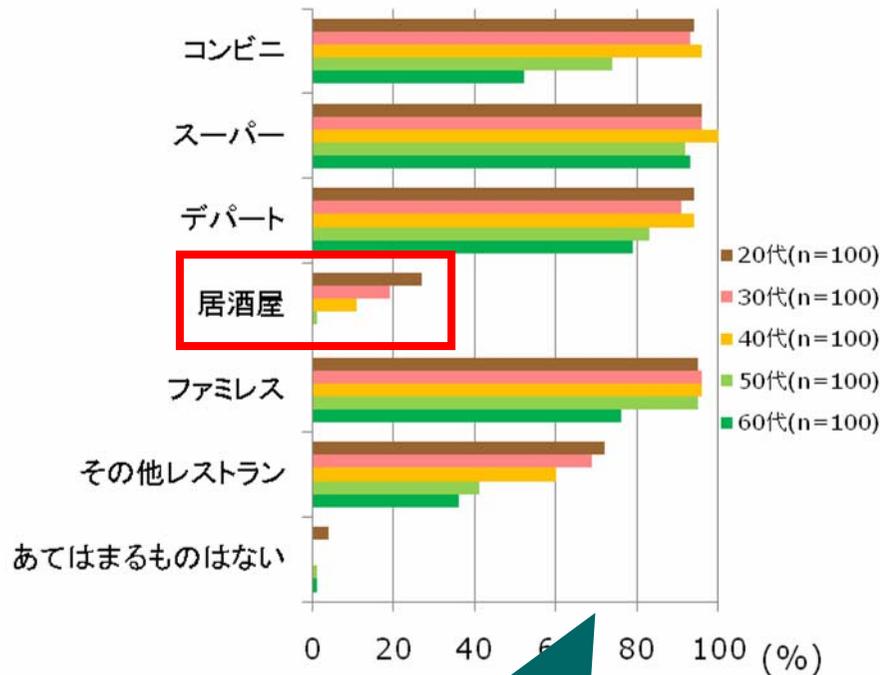
有職者



職業有無による
差はない

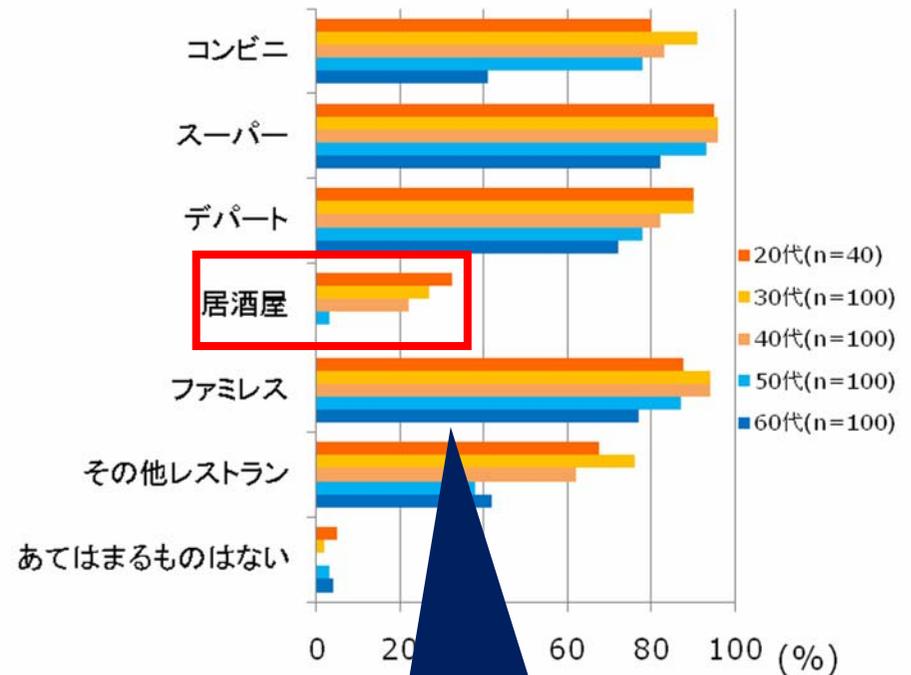
子連れで行ってもいいと思う場所(幼児期)

専業主婦



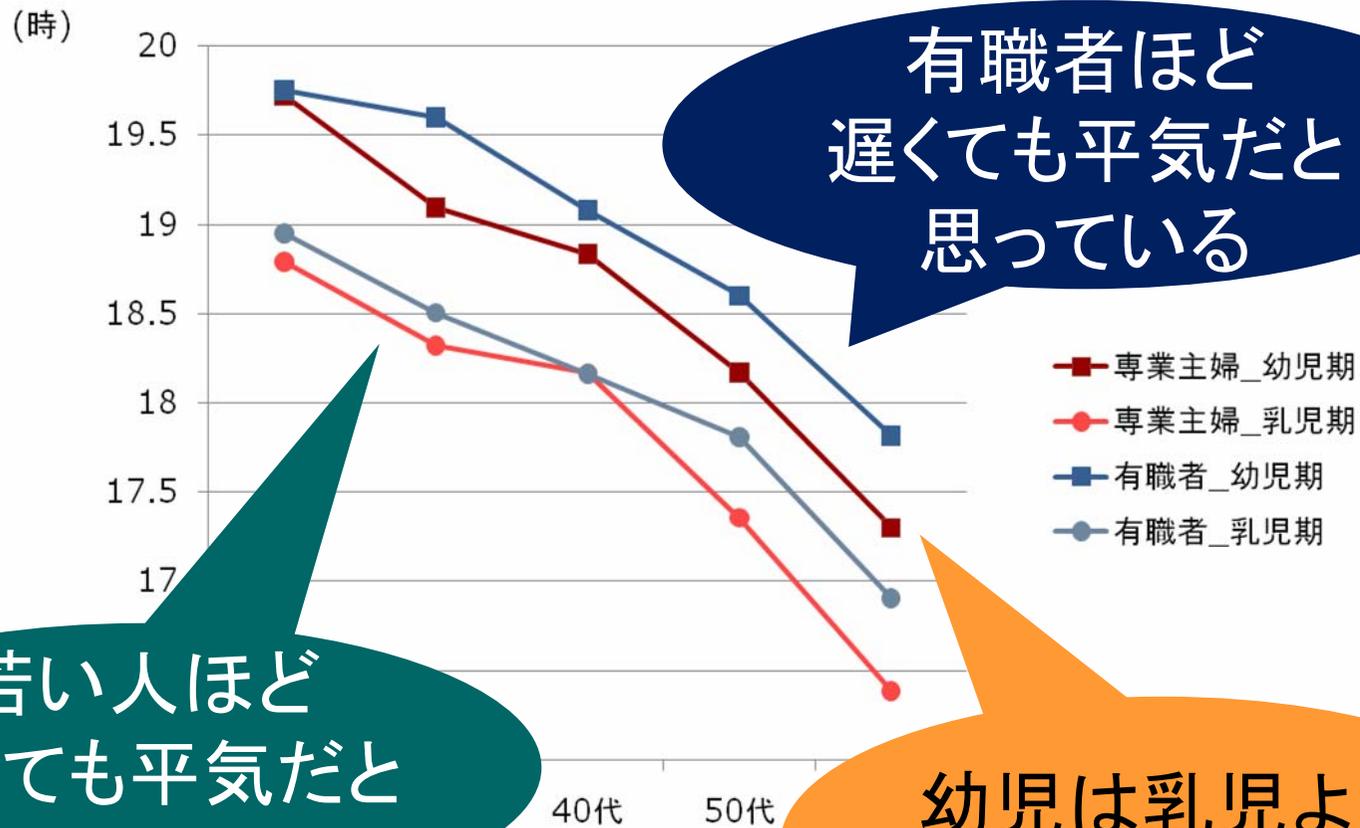
全て若い人ほど
行ってもいいと
思っている

有職者



有職者ほど
行ってもいいと
思っている

子連れ外出で帰宅すべきだと思いう時間

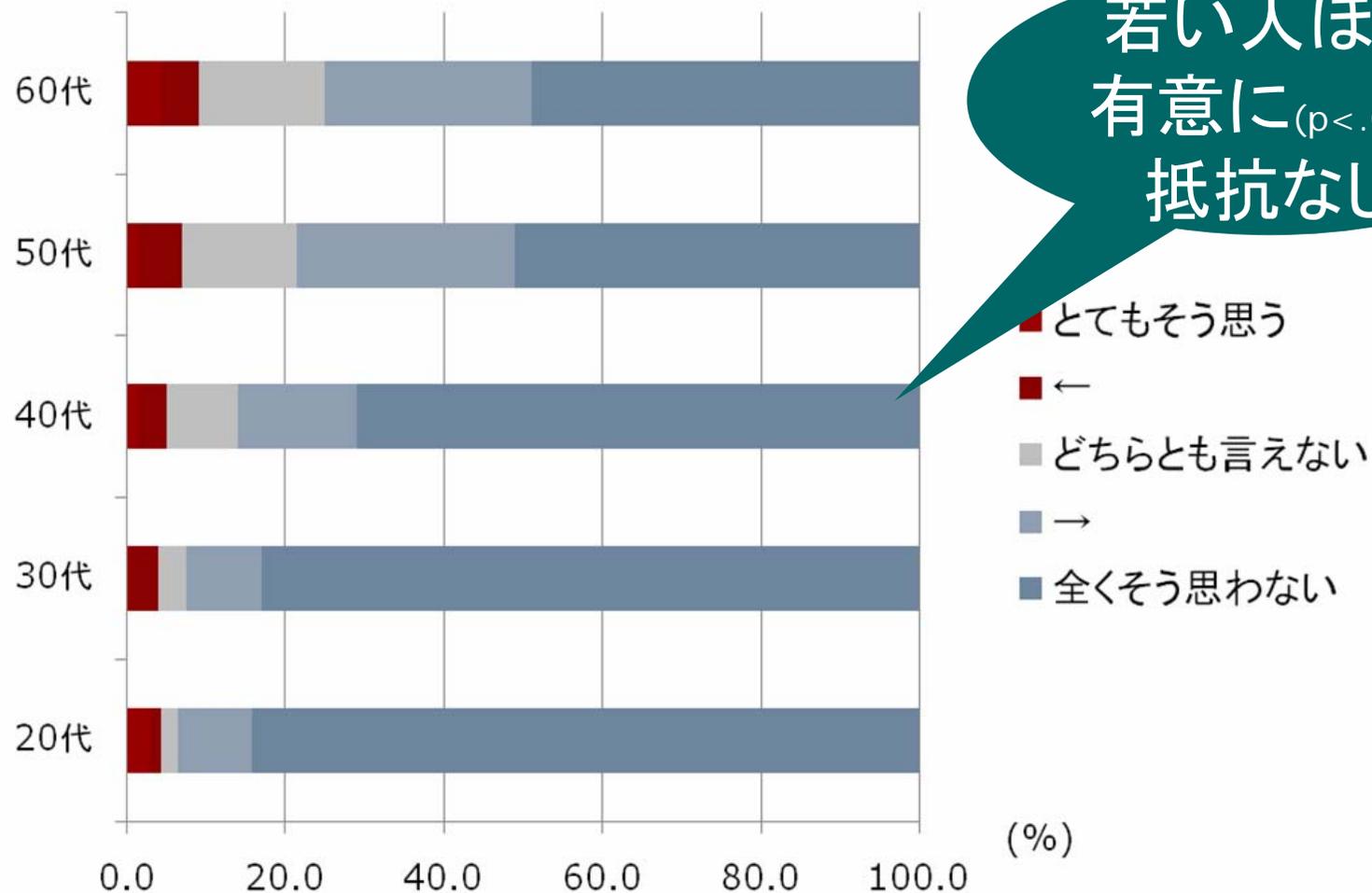


有職者ほど
遅くても平気だと
思っている

若い人ほど
遅くても平気だと
思っている

幼児は乳児より
遅くても平気

子連れ外出の際、夫に子供を抱いてもらうのは周囲の目が気になる



「子育て」への意識も変化

- 世代間ギャップ
- 現子育て世代にもっとも共感できるはずの子育て経験がある女性でも
「今の若い人は...」
「私たちのときは」と思ってしまう状況。
- 子育て環境の激変で、「心のバリア」が高くなった?
- さまざまな世代がいっしょに暮らすことも必要?

施設のバリアフリー施策の 副作用？

→ 子育てバリアフリーの視点から

子育て経験者へのインタビュー(2009)



- ・ **50代女性**

「子どもがいたら行かないようなところ(ファミレス、飲み屋)にも今の人は行く」「子どもじゃなく、自分のために出かけているような気がする」

- ・ **20代女性**

「行政は、もっと私たちが子育てしやすい環境を作るべきです。駅にはエレベータをつけ、歩道を広げて段差をなくす。それが義務だと思います」

バリアフリー化による**メタ・メッセージ**を受け取った可能性？

メタ・メッセージとは？

G・ベイトソン(1986)精神の生態学、
矢守克也(2009)災害情報の意図せざる教育効果



- ・ **メタ・メッセージ**…表立って伝わるメッセージに伴って伝わる暗黙のメッセージのこと

ex)自立できない子どもに、「自立しなさい」

– 自立しなさい

メッセージ

メタ・
メッセージ

– 私の指示を受け入れなさい ←従属せよ

二つの矛盾したメッセージを受け取る可能性

- ・ **ダブル・バインド**…メッセージとメタ・メッセージの間の逆立関係によるコミュニケーション不全

施設バリアフリー化の副作用?

佐藤ら(2010),災害情報のメタ・メッセージによる副作用に関する研究

- ・ 災害避難行動誘発の為の情報提供が、住民の避難行動の自主性を低減させている可能性を指摘

→ 交通バリアフリーでも、同じことが起きて

公共交通の
バリアフリー化
の推進

駅でベビーカーを利用
当然の権利

メタ・メッセージ
を受け取っている
可能性?

駅はもちろん、私たちの
行くところ全てバリアフリー化する
ことは行政の義務だ

施設のバリアフリー整備のみでは、体の不自由な人の
自主性低減、行政依存だけでなく、周囲の人々が手助け
しなくなるという自主性低減、行政依存のおそれも? ←研究遂行中

施設バリアフリー化の副作用?

物理的なバリアフリー「だけ」を
進めていくと

心理的なバリアは
ますます大きく、深くなっていく?

ありがとうございました。